

N-アセチルガラクトサミン 4-硫酸 6-O-硫酸転移酵素

Cat. No. EXWM-3393

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は二価カチオンと還元型グルタチオンによって活性化されます。ヒト由来の酵素は、コンドロイチン硫酸およびデルマタン硫酸の内部残基と非還元末端のGalNAc 4-硫酸残基の位置6に硫酸を転送します。コンドロイチン硫酸由来のオリゴ糖も受容体として機能しますが、コンドロイチン硫酸E、ケラタン硫酸、ヘパラン硫酸はそうではありません。コンドロイチン6-硫酸転移酵素であるEC 2.8.2.17とは異なり、コンドロイチンとデルマトンの両方を効果的な基質として使用できる点が特徴です。

別名 GalNAc4S-6ST; CHST15 (遺伝子名)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.8.2.33

CAS登録番号 242469-38-1

反応 (1) 3'-ホスホ-5'-アデニル酸硫酸 + [デルマタン]-4-O-スルフォ-N-アセチル-D-ガラクトサミン = アデノシン 3',5'-ビスホスフェート + [デルマタン]-4,6-ジ-O-スルフォ-N-アセチル-D-ガラクトサミン; (2) 3'-ホスホ-5'-アデニル酸硫酸 + [コンドロイチン]-4-O-スルフォ-N-アセチル-D-ガラクトサミン = アデノシン 3',5'-ビスホスフェート + [コンドロイチン]-4,6-ジ-O-スルフォ-N-アセチル-D-ガラクトサミン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。